

# 外壁仕上げ材の付着強度試験

## — 建物の安全と品質を守るために —

外壁や内装の仕上げ材は、確実に下地へ付着していることが重要です。

付着力が不足すると、浮き・剥離・落下などの重大な不具合につながる恐れがあります。

付着強度試験は、仕上げ材と下地との付着性能を数値で確認し、建物の安全性・耐久性・品質を確保するための試験です。

### ■試験の目的

- ・仕上げ材の施工品質の確認
- ・仕上げ材の剥離・落下事故の防止
- ・改修・補修工事における現状把握
- ・設計値・規準値への適合確認

### ■試験対象となる主な仕上げ材

- ・塗装材(外壁・内装)
- ・左官仕上げ材(モルタル、塗り壁など)
- ・タイル仕上げ
- ・吹付け材
- ・その他各種仕上げ材

### ■試験方法の概要

#### 1. 試験箇所の選定

↓ 代表的な部位を選定します。

#### 2. 試験治具の接着

↓ 仕上げ面に専用の試験治具(アタッチメント)を接着。

#### 3. 引張試験の実施

↓ 専用試験機により、垂直方向へ引張力を加えます。

#### 4. 付着強度の測定

↓ 破断時の荷重から付着強度(N/mm<sup>2</sup>)を算出。

#### 5. 破壊状況の確認

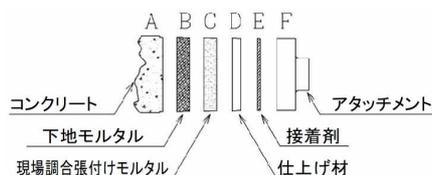
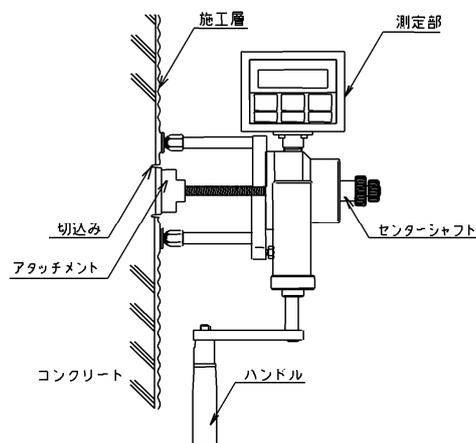
仕上げ材破壊／下地破壊／界面破壊などを判定。



付着強度試験



試験後の破壊状況



### ■試験結果で分かること

- ・付着強度の数値評価
- ・仕上げ材と下地の健全性
- ・不具合の原因(材料・施工・下地状態など)
- ・補修・改修の必要性和優先度

### ■試験実施のメリット

- ・目視では分からない内部性能の可視化
- ・不具合の早期発見・予防
- ・客観的データによる品質保証
- ・改修計画・維持管理の判断材料

お任せください！当社**環境防災**は、**全面打診**や**赤外線法**などの外壁調査にも対応致します！！

### ■安全・安心な建物づくりのために

仕上げ材の付着強度試験は、「見えないリスク」を数値で確認する重要な検査です。  
建物の長寿命化と第三者被害防止のため、適切な時期での試験実施をおすすめします。

### ■注意事項

- ・付着試験後の仕上げ材は、お客様にて復旧対応をお願いいたします。
- ・足場の設置や高所作業車等を利用する場合は、調査費とは別途となります。
- ・その他調査、試験に関する問い合わせは、下記担当部署までご一報お願いいたします。

